



2023年12月期 第3四半期 決算説明会資料

2023年11月8日

ローランド株式会社



『DWe』 Convertible Drums

今回発表のポイント

- 不透明な環境下、前期比**増収・増益**
- Dealerの在庫調整は進捗し、最需要期のQ4に向け在庫は再び積み上げフェーズへ
- 一方、電子ピアノの需要は減速、中国では回復に遅れ
- セルインの減少に対しては、アジャイルなコストコントロールを実行中

1 2023年12月期 第3四半期決算概要

2 2023年12月期 通期業績見通し

3 補足資料

1 2023年12月期 第3四半期決算概要

2 2023年12月期 通期業績見通し

3 補足資料

決算のポイント

売上高

714億円

(前期比 : **+10.5%**)

- Dealer在庫調整および、電子ピアノの需要低下がセルインに影響
- 当社製品の**米国のセルスルーはおおむね堅調**
- Drum Workshop社（DW社）の新規連結効果

営業利益

77億円

(前期比 : **+23.1%**)

- 価格適正化、海上輸送費減少などの**ポジティブ**効果は**継続**
- セルインの状況に応じ、**販管費を適切にコントロール**
- 為替の追い風を除いても**前期比増益**

四半期純利益¹

57億円

(前期比 : **+13.5%**)

- 大きな特別損益無し

¹ 四半期純利益は、「親会社株主に帰属する四半期純利益」を指す

連結業績

- のれん償却前の営業利益率は11.2%

(単位: 百万円)	2022年12月期 Q3累計 ¹		2023年12月期 Q3累計 ²		
	実績	売上比	実績	売上比	前期比
売上高	64,622	100.0%	71,410	100.0%	+10.5%
売上総利益	26,515	41.0%	31,225	43.7%	+17.8%
販管費	20,227	31.3%	23,481	32.9%	+16.1%
営業利益	6,288	9.7%	7,744	10.8%	+23.1%
(のれん償却前)	6,292	9.7%	8,008	11.2%	+27.3%
四半期純利益 ³	5,075	7.9%	5,762	8.1%	+13.5%

1 2022年12月期Q3累計期間の為替レート 米ドル/円：128.06、ユーロ/円：136.01、ユーロ/米ドル：1.062

2 2023年12月期Q3累計期間の為替レート 米ドル/円：138.12、ユーロ/円：149.68、ユーロ/米ドル：1.084

3 四半期純利益は、「親会社株主に帰属する四半期純利益」を指す

連結業績（ご参考：2023年実績よりDW社の新規連結影響を除外）

(単位: 百万円)	2022年12月期 Q3累計 ¹		2023年12月期 Q3累計 ²		
	実績	売上比	実績	売上比	前期比
売上高	64,622	100.0%	64,649	100.0%	+0.0%
売上総利益	26,515	41.0%	29,275	45.3%	+10.4%
販管費	20,227	31.3%	20,771	32.1%	+2.7%
営業利益	6,288	9.7%	8,504	13.2%	+35.2%
四半期純利益 ³	5,075	7.9%	6,466	10.0%	+27.4%

1 2022年12月期Q3累計期間の為替レート 米ドル/円：128.06、ユーロ/円：136.01、ユーロ/米ドル：1.062

2 2023年12月期Q3累計期間の為替レート 米ドル/円：138.12、ユーロ/円：149.68、ユーロ/米ドル：1.084

3 四半期純利益は、「親会社株主に帰属する四半期純利益」を指す

当社製品の需要とDealer在庫調整の状況（9月末）

- 中国および鍵盤楽器を除き、当社製品に対するデマンドはおおむね堅調
- コロナによるSCM混乱を背景としたDealer在庫調整は概ね収束へ
- 最大需要期のQ4に向けてDealer在庫は再び積み上げフェーズへ

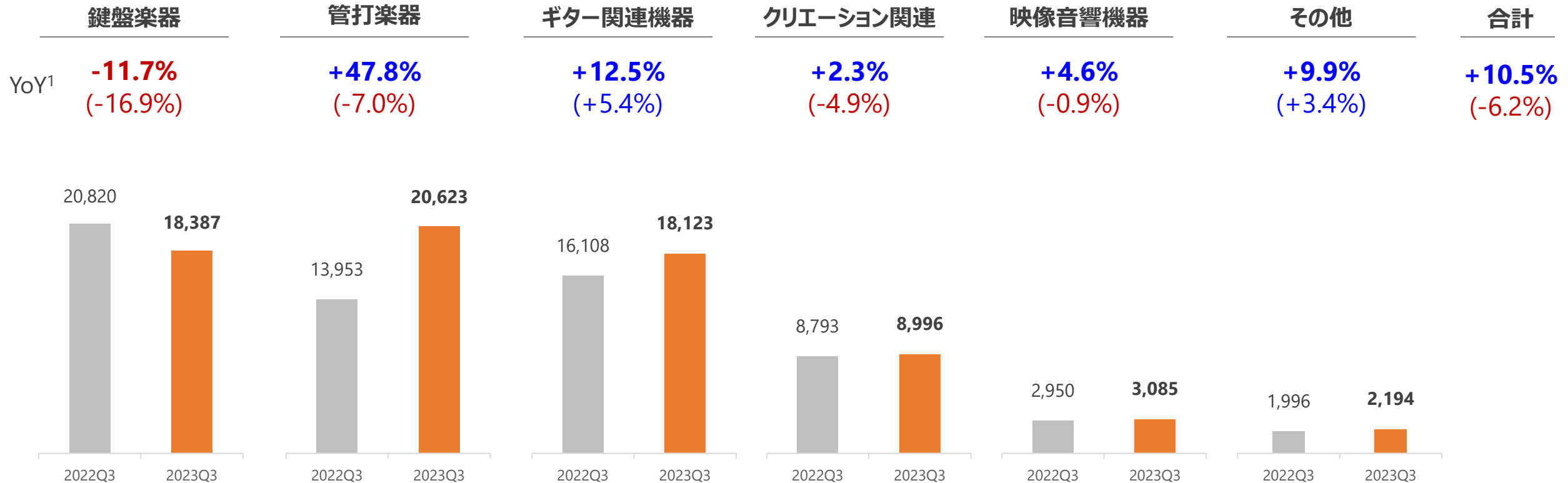
	End-customer Demand	Channel Inventory
北米	○	○
欧州	○	○
日本	○	○
中国	△	△

	End-customer Demand	Channel Inventory
鍵盤楽器	△	○
管打楽器	○	○
クリエイション	○	○
ギター関連	○	○
映像音響	○	○

製品別売上高（Q3累計）

- 為替の追い風もあり、鍵盤楽器を除き前期比増収
- 管打楽器は中国市場の停滞影響が継続しているが、全体としてはDW社買収効果で大幅増収
- 実質前期比でのマイナス主要因は電子ピアノ

単位：百万円

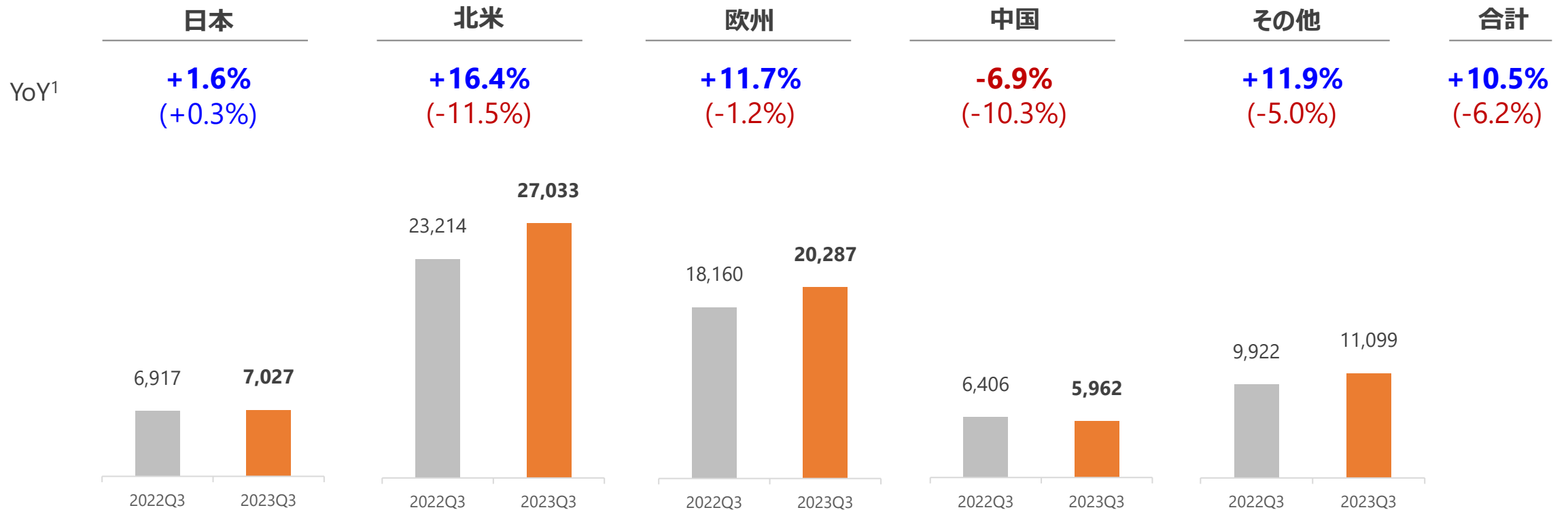


1 カッコ内は、為替影響およびDW社の新規連結影響を除外した比較

地域別売上高（Q3累計）

- 為替の追い風もあり、中国を除き前期比増収
- 実質前期比でのマイナス主要因は、北米でのディーラー在庫調整と中国の回復遅れ
- その他地域は2極化（新興国◎、先進国×）

単位：百万円



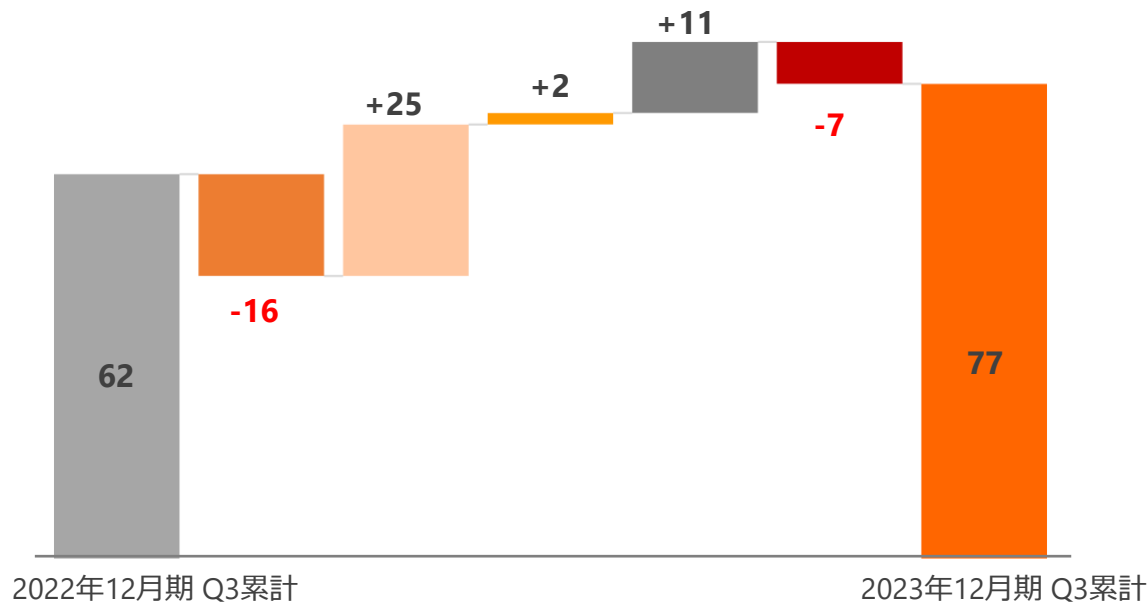
1 カッコ内は、為替影響およびDW社の新規連結影響を除外した比較

連結営業利益

増減 (対前期比)

(億円)

- 販売数量変化
- 売価/原価変動
- 販管費増減
- 為替影響
- DW社新規連結影響



主な要因

- **販売数量変化**
 - ✓ Dealer在庫の調整によるセルイン減少
 - ✓ 電子ピアノ、中国の需要低下
- **売価/原価変動**
 - ✓ 原材料価格は高止まり
 - ✓ 価格適正化効果
 - ✓ 海上輸送費の減少
- **販管費増減**
 - ✓ 規律あるコストマネジメント
- **DW社新規連結影響**
 - ✓ 新製品（開発・マーケティング）費用等の先行投資

トピックス：第3四半期発表の主な新製品

管打楽器

Convertible Drums 『DWe』

- Convertible市場の創造・拡大に向け、DW社と当社の技術シナジーによる新製品としてDW社より「DWe」を発売



dw^e

Main Features

- 電子ドラムにもアコースティックドラムにもなる、**2 in 1 のConvertible Drums**
- 電子ドラムとして使用時でも、ケーブル接続を必要としない**ワイヤレスシステム**
- **音源はRoland Cloudから提供**
DWのAcoustic Soundを再現するソフト音源「Soundworks」を新規開発 **(V-Drumsでも使用可)**

世界初¹

Roland
Cloud



sound**dw**works

トピックス：第3四半期発表の主な新製品

ギター関連機器

BOSSギターエフェクター

- 直感的な操作性と音質をさらにグレード・アップした**マルチ・エフェクター**



『ME-90』

- 独自技術「MDP」を採用したコンパクト・タイプの**ノイズ・サプレッサー**



『NS-1X』

BOSSギターシンセサイザー

- 「ZEN-Core」音源と最新トラッキング技術を融合した**ギター／ベース・シンセサイザー**
- 「Roland Cloud」と連携して、膨大なサウンド・ライブラリより**音色拡張が可能**



『GM-800』

BOSSアンプ

- 臨場感あふれるサウンドを実現する**アコースティック楽器用アンプ**



『AC-22LX』

- 本格的なギター・アンプ・サウンドを体感できる、**完全ワイヤレスのデスクトップ型ギターアンプ**



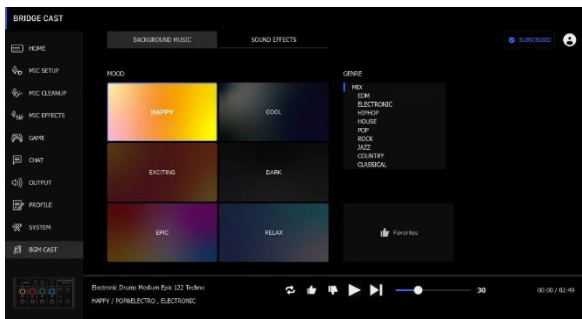
『KATANA-AIR EX』

トピックス：第3四半期発表の主な新製品

クリエイション関連機器 & サービス

BGM CAST

- 動画配信時に**著作権フリーのBGM**や**効果音**を活用できるサービス『**BGM CAST**』を「**Roland Cloud**」から提供開始
- ゲーミング・オーディオミキサー『**BRIDGE CAST**』に対応。視聴数や高評価数アップにつながる配信クオリティの向上が可能



『BGM CAST』アプリ画面イメージ



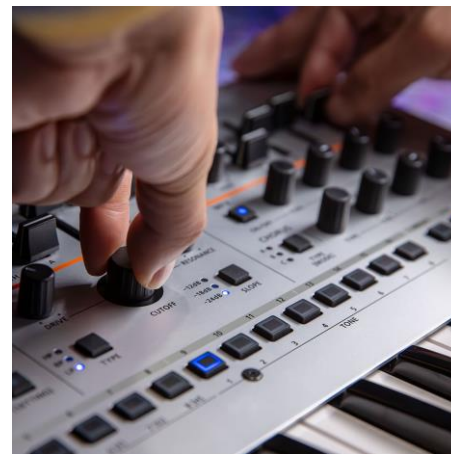
『BRIDGE CAST』使用イメージ

シンセサイザー

- 新開発の**ハイブリッド・エンジン**と充実の機能で多彩なサウンドを生み出せる**シンセサイザー**
- 「**Roland Cloud**」から**新たなサウンドを拡張可能**



『GAIA 2』



Roland Cloud Membership

Subscriber **26.8k** (+0.9k vs Q2)

Paid User¹ **107K** (+7k vs Q2)

¹ サブスクリプション登録者数 + 直近1年間の単品購入者数

トピックス：基盤強化

『創造性』と『サステナビリティ』をコンセプトとした新本社の建設を決定 弊社都田工場（浜松）隣接の土地・建物を取得し、増改築

ねらい

- 開発部門を新本社に集約しInnovationを加速
- 開発部門と生産部門を隣接させ、モノづくり基盤を強化
- 社員エンゲージメントおよび生産性の向上
- 更なる事業拡大に備えた、拡張性の確保



異なる部門や職種をつなぐCircuit構造

概要



Point: 既存棟を活かしたサステナブルな設計コンセプト

所在地： 静岡県浜松市新都田一丁目6番4号

延床面積：約20,330m²

竣工： 2025年中

総投資額：約70億円（借入）

1 2023年12月期 第3四半期業績概要

2 2023年12月期 通期業績見通し

3 補足資料

連結業績予想

- 期初予想比Positive要素とNegative要素が混在。Q4～来期に向けて市場の不透明感高まる
- 販売に応じたアジャイルな販管費コントロールに注力し、**利益を最大化**する

期初想定比 Positive

- 販管費コントロール
- 為替推移¹
- 海上輸送費減少

期初予想

1,056億円
YoY +10.2%

124億円
YoY +15.3%

期初想定比 Negative

- 販売数量減少
- ✓ Dealer在庫調整長期化
- ✓ 中国の回復遅れ
- ✓ 電子ピアノの需要軟化

来期の市場環境の見通し

- 北米需要に不透明感、中国の回復にも時間を要する
- 電子ピアノ需要は回復に遅れ
- 現在のDealer在庫は、軟化した需要に対して過剰になる可能性



- ✓ 魅力ある新製品による需要喚起
- ✓ セルインに応じたアジャイルなコストコントロール

	End-customer Demand	Channel Inventory
北米	△	△
欧州	○	○
日本	○	○
中国	△	△

	End-customer Demand	Channel Inventory
鍵盤楽器	△	△
管打楽器	○	○
クリエイション	○	○
ギター関連	○	○
映像音響	○	○

1 2023年12月期 第3四半期業績概要

2 2023年12月期 通期業績見通し

3 補足資料

主要連結財務数値(PL/指標/BS)

(単位: 百万円)	2022年12月期 Q3	2023年12月期 Q3	(単位: 百万円)	2022年12月期 期末	2023年12月期 Q3末
売上高	64,622	71,410	現金及び預金	10,506	10,023
売上原価	38,106	40,185	受取手形及び売掛金	12,905	14,632
売上総利益	26,515	31,225	棚卸資産合計	32,322	35,482
販売費及び一般管理費	20,227	23,481	その他流動資産	2,167	1,974
営業利益	6,288	7,744	流動資産合計	57,902	62,113
営業外損益	-415	-612	有形固定資産合計	7,770	8,474
経常利益	5,872	7,131	のれん	3,266	3,395
特別損益	249	-4	その他固定資産	8,117	9,270
税金等調整前四半期純利益	6,122	7,126	固定資産合計	19,154	21,140
法人税等合計	1,040	1,337	資産合計	77,056	83,254
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,075	5,762	支払手形及び買掛金	5,606	7,724
EBITDA	7,545	9,756	短期借入金	17,700	7,643
D/Eレシオ	0.6x	0.7x	1年内返済予定の長期借入金	1,252	8,675
自己資本比率	46.8%	45.9%	その他流動負債	7,954	8,898
Debt / EBITDA ¹	1.8x	1.7x	長期借入金	7,570	9,105
ROE ¹	21.3%	27.7%	その他固定負債	3,226	2,715
			負債合計	43,309	44,762
			純資産合計	33,747	38,491
			負債純資産合計	77,056	83,254

¹ Debt/EBITDAおよびROEは年換算値

将来見通しに関する注意事項

本資料はローランド株式会社の「将来予想に関する記述に該当する情報」が記載されています。本資料における記述のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、将来予測に関する記述に該当します。これら将来予測に関する記述は、現在入手可能な情報に鑑みてなされた当社の仮定および判断に基づくものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。これには既知または未知のリスクおよび不確実性ならびにその他の要因が内在しており、実際の業績と大きく異なる可能性があります。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、当社の事業を取り巻く経済情勢、需要動向、為替相場の変動等が含まれます。